第27回「医療とITシンポジウム」 「地域医療連携システムと地域包括ケアシステム」

東京都北区における クラウド型ネットワークシステムによる 医療・介護種連携システムの構築

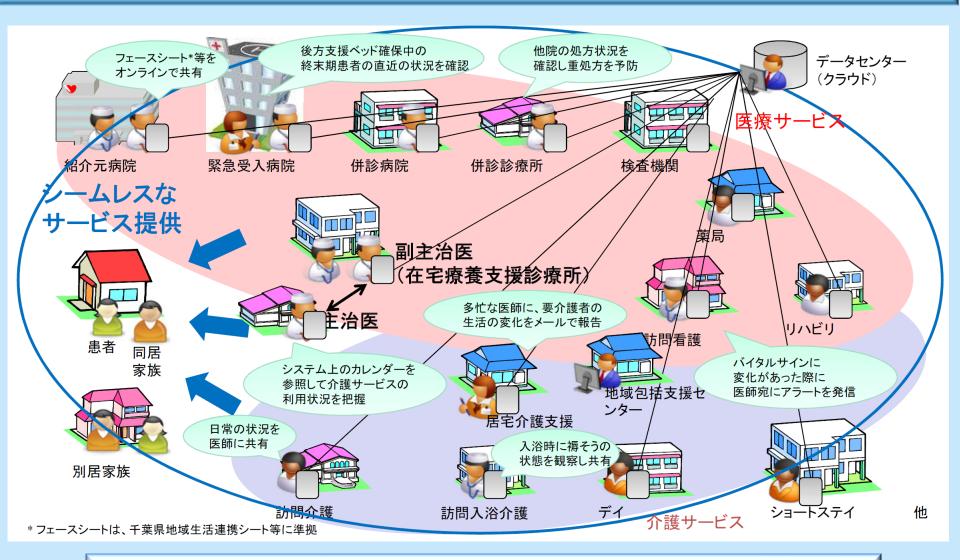
一般社団法人 東京都北区医師会 副会長 河村雅明

E-mail: masaakikawamura@kitaku-med.or.jp

東京都北区における地域包括ケアシステム

- 1. 在宅介護医療連携推進会議の設置(北区) 北区内の多職種による協働を推進するための会議
- 2. 北区高齢者あんしんセンターサポート医事業(北区) アウトリーチ機能をもった「認知症サポート医」が実施
- 3. 北区医師会館に在宅療養相談窓口を設置(包括協定)
 - ※北区と北区医師会が包括協定を締結(平成26年10月20日)
- 4. 在宅療養後方支援病床確保事業の実施 (包括協定)
- 5. 「柏モデル」に準じた<mark>多職種連携研修会・</mark>講演会の実施 <u>(北区在宅ケアネットによる在宅療養を行う人財の育成)</u>
- 6. ICTによる情報共有システムの構築(北区医師会) (クラウド型ネットワークによる多職種での情報共有)

クラウド型ネットワークを利用した在宅患者の医療と介護の連携システム (イメージ図)



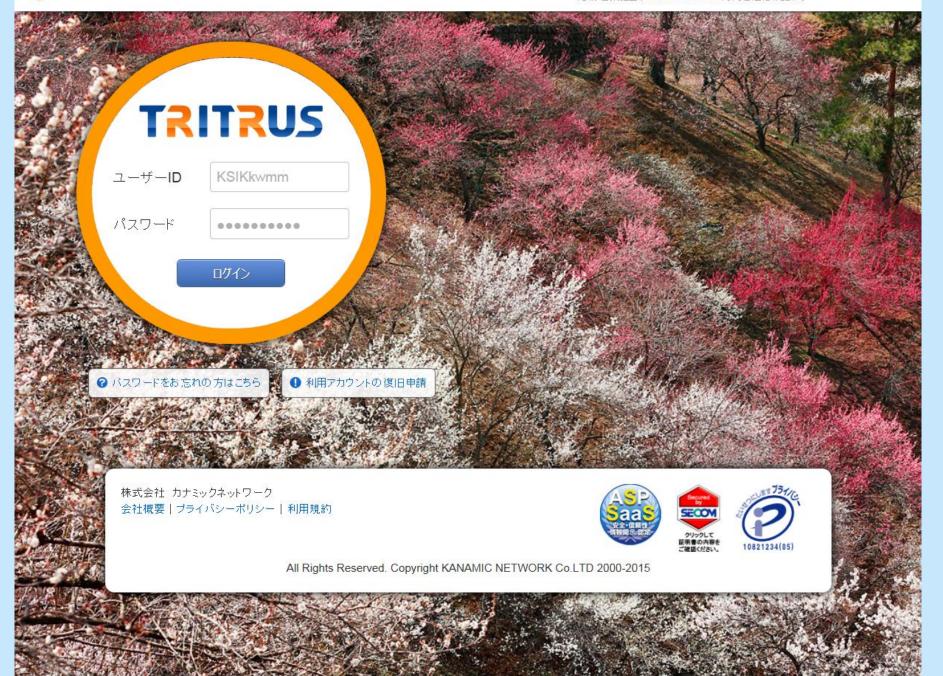
千葉県柏市のモデルに準拠・地域で患者(利用者)を支えるシステム

システムの導入方法

- ①北区医師会員にアンケートで参加の意思を確認
- ②北区医師会員向けの説明会を実施
- ③北区医師会員以外でゲストでの参加を希望する医療機関 -事業所数向けに登録説明会を実施
- ④登録シートを配布し、医師会事務局を通じて、カナミック ネットワーク社に登録を依頼
- ⑤カナミックネット社より、ID, パスワードを各医療機関 (事業所)に送付
- ⑥カナミックネット社の社員が、各医療機関等を訪問し、システムの操作方法を説明
- ⑦各医療機関が患者ごとに、クラウド上に「部屋」を作成 その部屋にゲスト等を招待し、患者の情報を共有
 - * 新規に参加する場合は、医師会事務局に連絡が必要



ここから先のコンテンツはユーザー用のページとなっておりますので、非ユーザーの方はご利用頂(事が出来ません。システム導入をご希望の方は<u>こちら</u>からお問合せいただくか営業担当(TEL:03-5798-3955)までご連絡ください。



TRITRUS

全0件



医療法人社団弘成会(東京都北区)の河村 雅明さん おはようございます



毎月2回開催 使用方法をご説明します システム 研修会 詳細はごちらい お気軽にお問合せ下さい 03-5798-3953

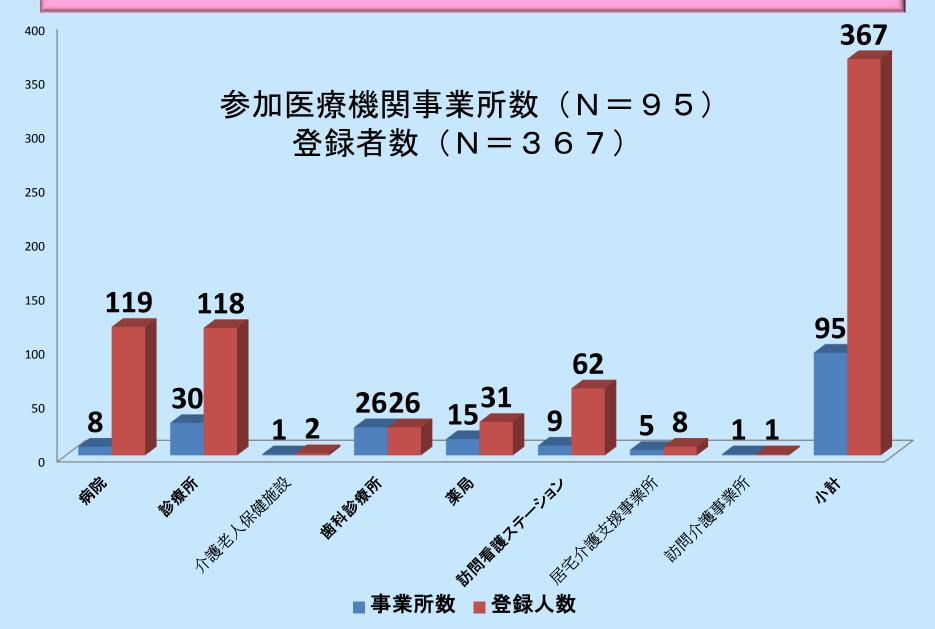
ベージの先頭へ戻る

参加登録状況

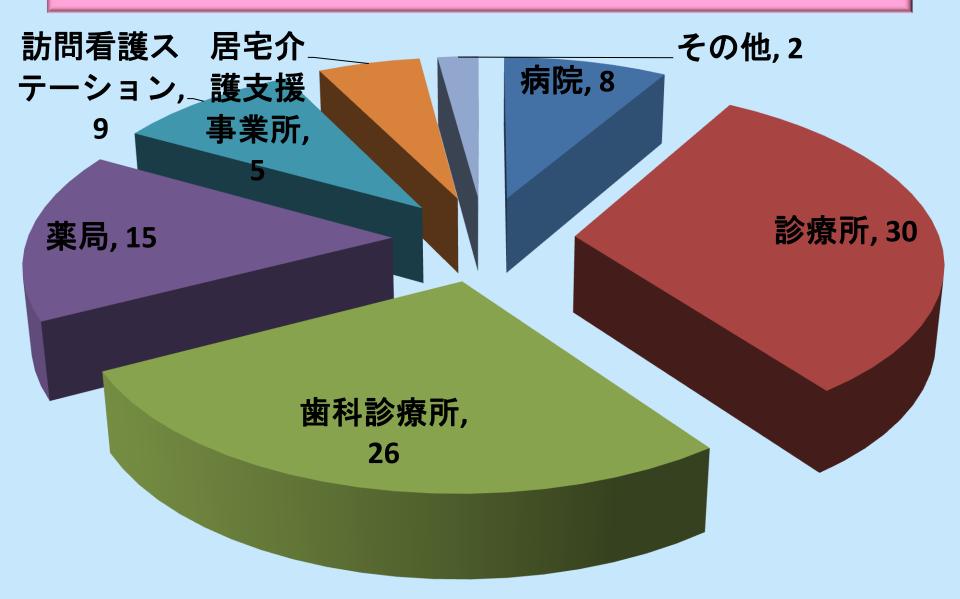
(平成27年1月6日現在)

医療機関・事業所	事業所数	医師	歯科医	薬剤師	看護師	技術職	福祉職	MSW	事務職	登録人数
病院	8	60		1	32	14	1	6	5	119
診療所	30	55			32	6	4		21	118
歯科診療所	26		26							26
薬局	15			31						31
訪問看護ステーション	9				61				1	62
居宅介護支援事業所	5						8			8
その他	2						1	2		3
小計	95	115	26	32	125	20	14	8	27	367

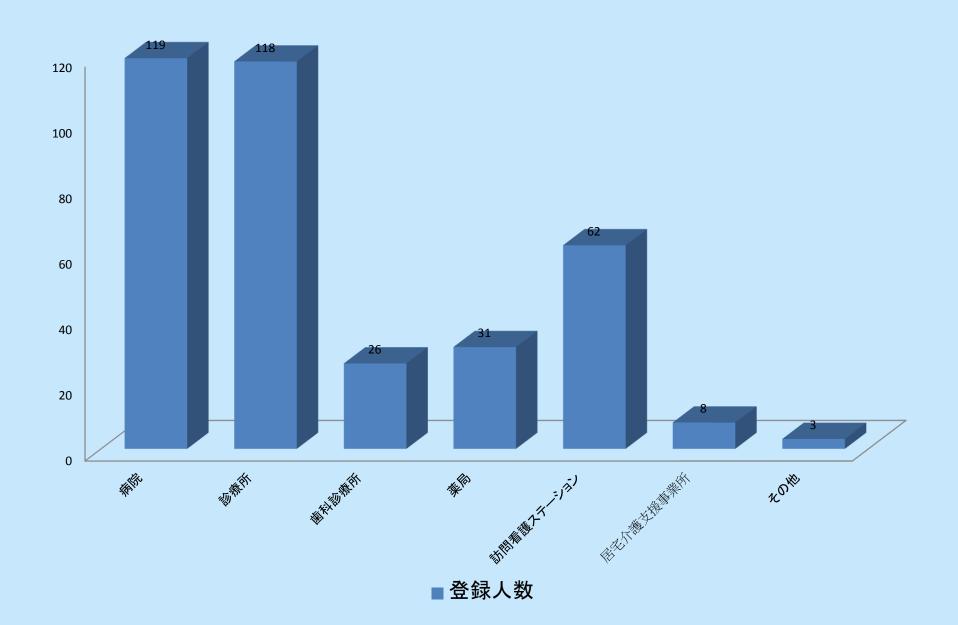
参加事業所数 · 登録者数



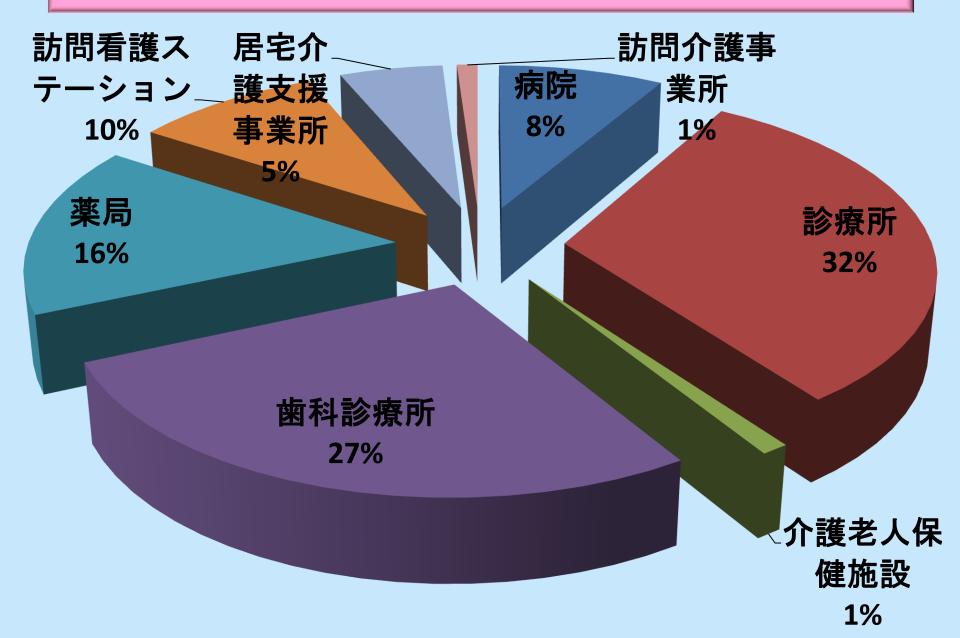
参加事業所数 (N=95)



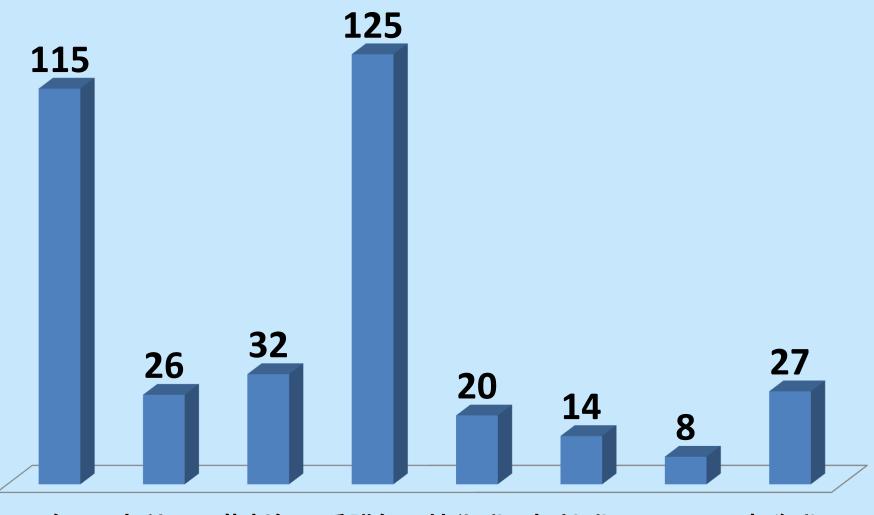
登録者数 (所属別)



所属別登録者割合

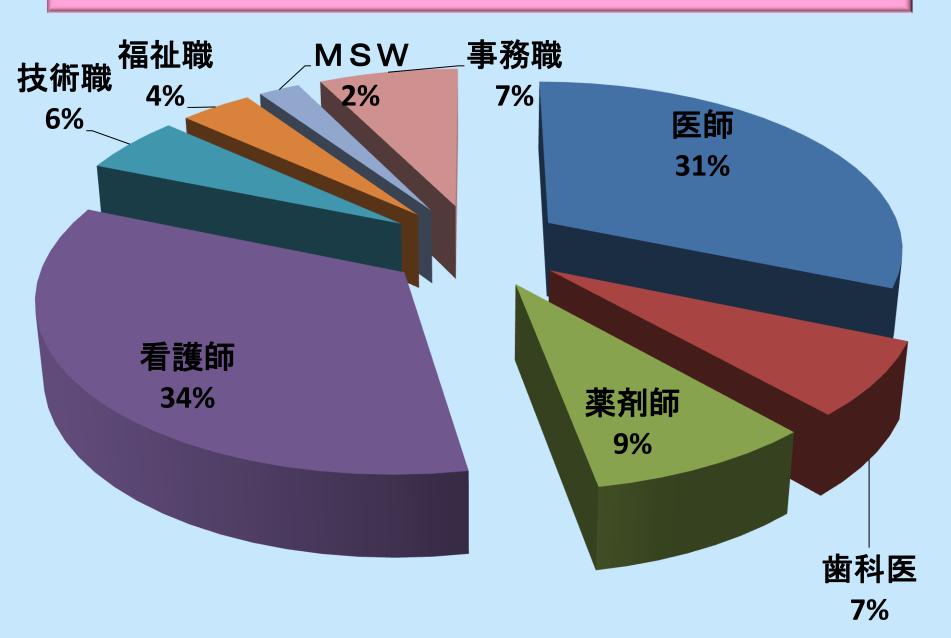


職種別登録者数



医師 歯科医 薬剤師 看護師 技術職 福祉職 MSW 事務職

職種別登録者割合



今後の方針

- ①在宅患者情報をクラウド上で共有 (在宅療養支援診療所等での医療・介護連携)
- ②区外の病院に入院した患者の退院支援 (在宅療養相談窓口事業)
- ③在宅難病患者の安否確認システムを構築
- ④多職種が参加し、基本情報を同時に共有 (情報共有シートを用いる)
- ⑤在宅患者の入院依頼・コンサルト (在宅療養後方支援病床確保事業)
 - * 1~5 個人情報の保護が課題

